

市民タイムス

女鳥羽川「昆虫見つけた」

松本秀峰の生徒が観察会

て開いた。小林さんは「子供たちが地元の川に興味をもつきっかけになれば」と話していた。

(石尾 出)

松本市の松本秀峰中等教育学校は13日、中心市街地の女鳥羽川・千歳橋付近で、1年生の理科の授業として水生昆虫観察会を開いた。生徒約90人が川に入り、水中で生きるさまざまな昆虫を手にとって見た。

生徒たちは川底の石を引っくり返し、そこから流れる昆虫をたもつた。タイコウチやザザムシ、ヤゴなどさまざまな種類が見られ、生徒たちは見つけた昆虫が網に掛かるたびに歓声を上げて喜んでいた。青

水生生物が専門で同校で教育実習をしている信州大学理学部研究生・小林建介さんが指導し、初め

松本市内

(第3種郵便物認可)



水生昆虫を観察する生徒